

ミラノ・コルティナオリンピック 吉田蓮生選手出場！



▲湯沢町役場に懸垂幕を設置し応援

スノーボードクロス

複数の選手が同時にスタートし、ジャンプ台や壁などの障害物が設けられたコースを滑り降りて順位を競うスノーボード競技のレーズ種目です。



2月6日から22日までイタリアで開催されたミラノ・コルティナ2026冬季オリンピックに湯沢町から吉田蓮生選手（日本体育大学・湯沢学園卒業・中子）がスノーボードクロス競技に出場しました。

スノーボードクロス（女子）は、2月13日（金）の午後6時（日本時間）からイタリア北部のリヴィーニョ地区で行われ、吉田選手は予選タイムにより1回戦3組目のレースに出場。4人中4位となり、残念ながら準々決勝進出となりませんでした。初めてのオリンピックという大舞台で世界の強豪を相手に果敢に挑む吉田選手の姿は、見る人に勇気と感動を与えるものでした。今後もオリンピックをはじめ世界で活躍されますことを期待しております。

※吉田選手のコメント （競技後のインタビューより）

初めてオリンピックの舞台に立てて嬉しい。ここに来たのもチーム、コーチ、サポートメンバーや応援してくれた皆さんのおかげで、感謝しています。特にお母さんにありがとうと伝えたい。4年後は私だけでなくチームの皆が成長して戻って来たいです。



パブリックビューイングを 開催し吉田選手を応援！

13日夜、湯沢町公民館にて開設したパブリックビューイング会場には、吉田選手のお母さんをはじめ地域の方々のほか、吉田選手のご友人も東京から駆けつけ、声援が送られました。レース終了後、吉田選手の健闘を称え、会場は温かな拍手に包まれました。

吉田選手のお母さんは、「オリンピック出場を正直あきらめていたところ、運よくチャンスをもたらすことができました。」と出場を目指して取り組んでこられた日々を振り返り、お話しいただきました。



特集

かわらばん

トピックス

情報

生活

学園

生涯学習・スポーツ

健康・医療

観光